

令和 7 年度（2025 年度）
ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム（VC-IPAS）に係る
派遣先ベンチャーキャピタル募集要領

令和 7 年 5 月 16 日
ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム（VC-IPAS）事務局
（委託元 特許庁）

1. はじめに（本プログラムの概要）

本プログラムは、スタートアップを支援（投資・経営支援等）するベンチャーキャピタル（以下「VC」という。）へ弁理士・弁護士といった知的財産の専門家（以下「知財専門家」という。）を派遣し、投資前及び投資後のスタートアップに対して事業戦略に連動した知財戦略構築等の支援を行うことにより、スタートアップの成長を加速させるプログラムです。また、当該取組みを通じて VC が知財専門家と協働することによって、VC の知財リテラシー・知財活用実務能力の向上も目指します。

スタートアップにおける知的財産の保護・活用の重要性が高まっている昨今、VC においてもスタートアップの知的財産を考慮した投資価値判断や知財専門家と連携した成長支援等を繰り広げることで、リスクを減少させ、スタートアップの成長を後押しすることが求められています。

本プログラムは、知財支援に関する課題を有する VC や組織内における知財支援を体系化させたいと考えている VC 等を対象に知財支援業務（昨年実績等に基づく業務例は「2. プログラム内容」参照）を通して、知財専門家と連携し、知見を蓄積していただき、自立して知財業務を遂行できるようになっていただきたいと思います。

なお、今年度は約半年間で 120 時間程度の派遣時間を活用できる「半年コース」を基本としつつ、VC-IPAS の支援を試しに受けてみたい VC 向けに短期間の派遣コースを用意しています。案件数や支援を受けたい内容が「半年コース」と合わない場合は、「短期コース」をご検討ください。

2. プログラム内容

派遣された専門家による支援内容、支援内容に含まれない業務は以下の通りです。

① 派遣された専門家による支援内容

本事業では、派遣された知財専門家による、下記に例示する知財業務の実施を通して、スタートアップへの知財支援、VC の業務への知財の導入を支援します。下記の知財業務は昨年度事業実績に基づくものですが、これ以外にも VC が必要と考える業務がありましたら、適宜事務局や特許庁と協議のうえ、実施可能です。

知財業務の詳細については、昨年度事業に基づいて作成された「ベンチャーキャピタル (VC) の知財業務メニューブック」(<https://www.jpo.go.jp/support/startup/document/vc-ipas-2025/menu-book.pdf>) をご参照ください。

<VC-IPAS の主要な支援メニュー 例>

① 知財支援の基礎知識の習得 (VC・スタートアップ向け)

知財専門家が知財の基礎知識・支援ノウハウに関するセミナー・解説を実施し、知財支援を円滑に行うための下地を整える

② 知財調査支援 (VC・スタートアップ向け)

支援先・投資検討先の SU の保有知財を確認し、侵害リスク・競合優位性を知財専門家と協働して分析する

<例>

- 出願前調査
- 技術・他社動向の把握
- 侵害予防調査

③ 知財戦略検討支援 (スタートアップ向け)

支援先 SU の知財保有状況・事業内容を踏まえた課題特定・戦略構築のプロセスを体験する

<例>

- 権利化・秘匿化検討
- 出願方針の策定

④ VC 業務の改善支援 (VC 向け)

例えば、発掘・投資検討時の VC 業務における実施項目・審査基準等の妥当性について知財専門家が実践を通じて検証し、VC における知財業務の定着や改善を図る

<例>

- 発明発掘支援
- 知財 DD メニュー策定支援
- 知財管理体制の整備

② 派遣された専門家の支援内容に含まれない業務

本プログラムにおける専門家の支援内容には、明細書作成、出願書類作成、拒絶理由通知対応、補正案作成、契約書作成、侵害訴訟対応、契約交渉への同席などの弁理士や弁護士などが行う書面作成等に関する業務は含まれません。

3. 専門家の派遣形態

- 基本的には 2025 年 8 月後半～2026 年 3 月 6 日までの期間で 120 時間程度の派遣時間を活用いただきます。
- 採択先 VC1 社に対して、支援先スタートアップの技術分野等に応じ、およそ 2 名程度の専門家を派遣します。（支援ニーズ等に合わせて追加可）
- 専門家の派遣後に、派遣先での専門家の活動の状況や派遣先 VC のご希望等を踏まえて、従事時間を増減する場合があります。
- 専門家には、主にテレワークで業務を行ってもらいますが、事業のキックオフやスタートアップへの訪問等、必要に応じて対面での支援も可能です。（執務環境は派遣先 VC でご準備ください。専門家の人件費及び旅費は事務局が負担いたします。）
- なお、案件数や支援を受けたい内容が「半年コース」と合わないものの VC-IPAS の支援を体験してみたい VC 向けに短期間の派遣コースも用意し、別途選定させていただきます。この場合の派遣時間は、採択先 VC の支援ニーズに応じて調整させていただきます。

4. 応募資格・遵守事項

① 応募資格

本プログラムでは、以下の要件を全て満たす VC が募集対象です。主として投資事業を行う企業だけでなく、事業会社が保有するコーポレート VC 部門等の投資事業を行う企業も応募可能です。

- (1) 日本国内に法人格を有すること
- (2) 反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと
- (3) 9. 選考の要件の「必須要件」を満たすこと

② 遵守事項

専門家の派遣に際し、派遣先 VC は、以下の事項をご了承ください。

派遣協定の締結	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門家の受け入れに関する協定書を事務局と締結すること ※ 協定書は機密保持や損害賠償・免責などの内容を含む
VC 内への知見・支援情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援終了後～プログラム期間中には、必ず本プログラムで得た知見・支援情報を VC 内に共有すること (例：支援情報等を資料にまとめて VC 内に共有する、キャピタリスト及び専門家を含めた振り返り会の実施、定期的な勉強会の開催等) ※ 特許庁及び事務局が必要に応じて、共有用資料の確認や振り返り会に同席させていただくことがあります
支援への同席・活動状況把握への協力	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局による本プログラムの活動状況把握のため、専門家の活動状況や活動成果に関する情報を収集・管理し、事務局の求めに応じて提供すること ● 専門家が事務局に提出する書類について、派遣先 VC の担当者が確認すること

* 上記応募資格・遵守事項について、専門家の派遣期間中に充足していないことが認められれば、専門家の派遣を中止することがあります。

5. 応募期間及び採択社数

半年コース

期間	2025 年 5 月 16 日 (金) から 2025 年 6 月 16 日 (月) 23:59 まで *注
採択数	15 社

*注 締め切り前にも、選考を開始する場合があります。

短期コース

期間	2025 年 5 月 16 日 (金) から 2025 年 12 月 26 日 (金) まで *注
----	---

*注 募集枠が埋まったタイミングで募集を締め切ります。

6. 審査スケジュール（予定）

スケジュールは状況に応じて多少前後することがございますので、あらかじめご了承ください。

半年コース

2025 年 6 月 16 日（月）	募集締切
2025 年 7 月上旬～中旬	書類・ヒアリング審査 （ヒアリング審査の日程は別途ご案内します）
2025 年 7 月下旬	審査結果通知

短期コース

応募から 3 営業日程度	応募フォームによる書類審査
書類審査から 1 週間程度	ヒアリング審査 （原則オンラインで 30 分程度を想定/別途ご案内します）
ヒアリング審査から 1～2 週間程度	採択可否・支援内容・フォローアップ内容の検討、結果通知

7. 応募方法

特許庁ウェブサイトに掲載される応募フォームをダウンロードし、必要事項をご記入の上、応募期間内に「12.問い合わせ先」に記載するメールアドレスまで**メール**で提出してください。郵送・FAX では応募を受け付けておりません。

【応募メール】

件名：【ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム_応募】 + 企業名

容量：補足資料を含め 8MB を超えないようにご配慮ください。補足資料はなるべく PDF 形式としてください。

【提出書類】

提出書類	補足
（必須提出） 応募フォーム（Excel 形式）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要事項をご記入ください。 ・ 末尾の設問にて「半年コース」と「短期コース」のどちらを希望するかご選択ください ・ ファイル名は「ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム_応募フォーム（企業名）」に変更してください。
（必須提出の場合あり） 想定する支援先スタートアップリスト（Excel 形式）	「スタートアップに対する知財支援」を希望する場合は、本プログラムにて支援を想定するスタートアップリストに必要事項をご記入ください。 なお、国内に拠点を有するスタートアップのみが支援の対象となります。
（任意提出） 補足資料（PDF 形式）	補足資料例 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会社概要 ・ 投資ポートフォリオ 等

* 応募フォーム等のダウンロードはこちらから

特許庁ウェブサイト： <https://www.jpo.go.jp/support/startup/vc-ipas-2025.html>

8. 支援スケジュール（予定）

支援スケジュールは、状況に応じて多少前後することがありますので、あらかじめご了承ください。

半年コース

2025 年 8 月上～中旬	派遣する専門家の決定
2025 年 8 月中旬～2026 年 3 月 6 日	専門家の派遣

短期コース

採択・支援方針決定後～	支援ニーズに合わせて随時実施
-------------	----------------

9. 選考の要件

下記の要件に基づいて派遣先 VC を選考します。

- 必須要件：VC-IPAS に参加いただくにあたって、原則満たしていただきたい事項をクリアできているか
- 1. プログラムへの協力・受入態勢が整っているか（以下の項目から総合的に判断）
【応募フォーム 4-1～4-6 で確認】
 - 実務担当者が複数人参加しており、かつ窓口担当が明確になっている
 - 事務局及び特許庁とコミュニケーションが可能な時間・頻度が明確でプログラムへのコミットが期待できる
 - プログラム期間中の VC 内への情報共有の方法や工夫が検討されている
- 2. 希望する支援に合わせて下記事項を満たしているか
 - 2-1.「スタートアップに対する知財支援」を選択した場合、投資先スタートアップのビジネスや課題を理解し、普段から成長支援を実行していること
【別紙 想定する支援先スタートアップリストで確認】
 - 2-2.「VC の業務に知財を導入」を選択した場合、VC 内の業務や支援の情報を特許庁及び事務局に提供すること
【応募フォーム 3-5 で確認】
- 追加要件：知財支援に係る AsIs-ToBe とその内容に基づいて希望する支援が明確であり、VC-IPAS に適した内容か
- 1. VC における知財面での課題（現状）と課題解決によって目指したい将来像が明確である
【応募フォーム 2-1,2-2,3-2 で確認】
- 2. 課題（現状）と目指したい将来像の分析に基づいて、希望する支援内容がより具体的である
 - 2-1.「スタートアップに対する知財支援」を選択した場合、想定支援先のスタートアップ数やスタートアップへ希望する支援内容が具体的に記載されているか
【別紙 想定する支援先スタートアップリストで確認】
 - 想定する支援先スタートアップが複数ある（最大 10 社）
 - スタートアップの現状理解、希望する支援内容が明確である
 - 2-2.「VC の業務に知財を導入」を選択した場合、現状の業務や課題に対し、導入を希望する知財業務が明確か
 - 導入を希望する知財業務とそれに対して受けたい支援が明確である
【応募フォーム 3-6 で確認】

10. 公募説明会及びVC 向け勉強会について

本プログラム（VC-IPAS）へ興味・関心のあるVC・キャピタリストを対象に公募説明会及び2回にわたる勉強会を開催いたします。勉強会を通して、参加者の知財基礎知識の理解促進や本プログラムの理解促進することを目的としています。なお、勉強会の出席は応募への必須条件ではありません。

【特許庁主催】

VC への知財専門家派遣プログラム 公募説明会・勉強会第1回

～スタートアップの成長を知財戦略で加速～ by IP BASE

日時	2025 年 5 月 23 日（金）10:00-12:00
開催形式	ハイブリッド形式（zoom）
会場	ビジョンセンター虎ノ門
申込期限	2025 年 5 月 22 日（木）17:00 まで
詳細 URL	https://peatix.com/event/4402718 （申込フォームは上記サイトからアクセスできます）

<プログラム>

※プログラム内容や時間については、予告なく変更する場合がございます。

No.	議題	登壇者	時間
1	事業担当からのご挨拶	特許庁	5 分
2	ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム（VC-IPAS）の説明	事務局	15 分
3	知財基礎講座 「スタートアップにおける知財の必要性」	弁理士法人瑛彩知的財産事務所 代表弁理士 竹本 如洋 氏	30 分
4	VC-IPAS 活用経験のあるキャピタリストと専門家によるパネルディスカッション	株式会社ディープコア Executive Director 左 英樹 氏 弁理士法人瑛彩知的財産事務所 代表弁理士 竹本 如洋 氏	25 分
5	質疑応答（登壇者への質問）	—	10 分
6	応募に関する説明	事務局	15 分
7	派遣を受ける際の留意事項の説明	事務局	5 分
8	質疑応答（応募に関する質問）	—	10 分
9	第2回勉強会の紹介	事務局	5 分

【特許庁主催】

VC への知財専門家派遣プログラム 勉強会第 2 回

～スタートアップの成長を知財戦略で加速～ by IP BASE

日時 2025 年 6 月 9 日（月）13:00-15:15

開催形式 オンライン配信（zoom）

申込期限 2025 年 6 月 6 日（金）17:00 まで

詳細 URL <https://peatix.com/event/4416359>

（申込フォームは上記サイトからアクセスできます）

<プログラム>

※プログラム内容や時間については、予告なく変更する場合がございます。

No.	議題	登壇者	時間
1	事業担当からのご挨拶	特許庁	5 分
2	ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム（VC-IPAS）の説明	事務局	10 分
3	講義 「VC が押さえておきたい知財 DD（知財財産の観点からの DD）のポイント」	ミノル国際特許事務所 安彦 元 氏	30 分
4	講義 「先進企業の知財活動を分析するベンチマーク分析実施のポイント」	インハウスハブ東京法律事務所 西田 聡子 氏	30 分
5	講義 「医薬・バイオ系分野においてキャピタリストが押さえておくべき知財戦略のポイント」	大澤国際特許外国法事務弁護士事務所 大澤 健一 氏	30 分
6	講義 「スタートアップ支援においてキャピタリストが押さえるべき契約書チェックのポイント」	西村あさひ法律事務所 松下 外 氏	30 分

11. 留意事項

- (1) お申込みいただきました個人情報（ご氏名、ご連絡先などの入力いただいた全項目）は、事務局（有限責任監査法人トーマツ）が参加申込の管理および当イベントに関するご案内に利用します。

なお、提供された個人情報は、当プログラムの主催団体、事務局である特許庁、有限責任監査法人トーマツ及び同社のグループ会社に提供され、無断でその他の第三者に提供することはありません。個人情報の利用目的および取り扱いについては、下記プライバシーポリシー等をご参照ください。

<特許庁 プライバシーポリシー>

https://www.jpo.go.jp/toppage/privacy/privacy_list.html

<有限責任監査法人トーマツ プライバシーポリシー>

https://www2.deloitte.com/jp/ja/footerlinks1/privacy.html?icid=bottom_privacy

- (2) 応募・支援に当たってご提供いただく個人情報や機密を含む情報は、守秘義務を有する特許庁、事務局（今年度に限らない。年度によって事業者が変更する場合がある。本項について以下同じ。）、専門家、及び外部審査委員に本プログラム実施に当たって必要な範囲で共有、利用されます。個人情報や機密を含む情報は事前の承認なく特許庁、事務局、専門家、及び外部審査委員以外の第三者に提供することはありません。
- (3) 以下の場合には、審査対象外とさせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
- (ア) 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、又はそのおそれのある場合
 - (イ) 応募内容に不備がある場合
 - (ウ) 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他特許庁及び事務局に対して虚偽の申告を行った場合
- (4) 審査経過・審査結果等に関する問い合わせには応じられません。
- (5) 本プログラムの支援にあたっては、専門家の求めに応じて VC の機密情報を提供いただくことがあります。機密情報については、特許庁、事務局、及び専門家は守秘義務を有しており、適切に取り扱います。
- (6) 本プログラムの内容・結果のうち機密情報に関わらない公表可能な部分については、普及啓発のため、原則特許庁により公表される予定ですのであらかじめご了承ください。
- (7) 専門家の支援に契約上又は法的な守秘義務を負う特許庁・事務局が同席させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- (8) 本プログラムの成果把握のため、本プログラムでの支援に直接的・間接的に起因して生じた成果等について収集・管理し、特許庁・事務局の求めに応じて提供いただきますので、あらかじめご了承ください。また、支援期間中に活動状況を確認する共有セッションを設けた場合には、ご参加ください。
- (9) 専門家による支援に当たり、原則料金等は発生しません。
- (10) 特許及び商標、意匠、実用新案登録出願における明細書作成等の一連の手續や、契約書の作成、侵害訴訟対応、契約交渉への同席などは本プログラムの支援内容に含まれません。

12. 問い合わせ先

本公募に関するお問合せは、下記までお願いします。

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビルディング

ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣プログラム（VC-IPAS）事務局
（有限責任監査法人トーマツ内）

担当：若山 翔、高木 敏幸、高橋 令奈、西田 那奈

T E L 03 - 6213 - 1251

メール vcipas-office@tohmatu.co.jp